

## 令和元年5月16日定例教授会議事抄録

### 出席者

梶屋所長

池本、板倉、黒田、小寺、菅、園田、高見澤、中島、名和、馬場、平勢、松田、真鍋、森本、安富の各教授

秋葉、上原、額定其芳、藏本、佐橋、鍾、古井、米野の各准教授

### 海外渡航者

青山、大木、佐藤、高橋の各教授

### 議事

4月11日開催の定例教授会の議事抄録を承認した。

### 通知事項

1. 教員等の公募 資料P6のとおり2件
2. 各種研究助成等の募集について なし

### 報告事項

#### 3. 所長報告

梶屋所長より、以下の会議等について報告があった。なお、2)科所長会議(4月23日)については、代理出席した名和副所長から報告があった。

##### 1) 教育研究評議会(4月16日)

資料P7～9に基づき、平成31(2019)年度教育研究評議会メンバーについて報告があった。

##### 2) 科所長会議(4月23日)

###### ① 東京大学とエルサレム・ヘブライ大学との全学協定締結

資料P12～14に基づき、東京大学とエルサレム・ヘブライ大学との全学協定締結について報告があった。

###### ② 東京大学情報セキュリティ・ポリシーの実施手順(ネットワーク・学外との接続編及びクラウドサービス編)の策定

資料P15～27に基づき、東京大学情報セキュリティ・ポリシーの実施手順(ネットワーク・学外との接続編及びクラウドサービス編)の策定について説明があった。

###### ③ 平成31(2019)年度総長補佐の担当事項

資料P28～30に基づき、平成31(2019)年度総長補佐の担当事項について説明があった。

###### ④ 東京大学の防災対策マニュアル2019

資料P31に基づき、東京大学の防災対策マニュアル2019について説明があった。

###### ⑤ 令和元年度功績者顕彰「東京大学稷門賞」候補者の推薦

資料P32～33に基づき、令和元年度功績者顕彰「東京大学稷門賞」候補者の推

薦を募集しているとの報告があった。

⑥ アントレプレナー道場受講生募集

資料P 34～35に基づき、アントレプレナー道場受講生募集について報告があった。

3) 科所長会議 (5月14日)

① 東京大学サステイナブルキャンパスプロジェクト(TSCP)の現状と2019年度計画

資料P 37～41に基づき、東京大学サステイナブルキャンパスプロジェクト(TSCP)の現状と2019年度計画について説明があった。

② 2019年度「業務改革推進・普及」に関する活動方針

資料P 42～44に基づき、2019年度「業務改革推進・普及」に関する活動方針について報告があった。

③ 初年次長期自主活動プログラム (FLY Program) 活動報告

資料P 45に基づき、初年次長期自主活動プログラム (FLY Program) 平成30年度活動報告会が開催されるとの説明があった。

④ 東大駒場リサーチキャンパス公開

東大駒場リサーチキャンパス公開についてのお知らせがあった。

4) 教員の海外渡航について (報告)

資料P 47～50のとおり、16件を承認した旨報告があった。

5) 委員等・非常勤講師の応嘱について

資料P 51～53のとおり、委員等6件、非常勤講師等2件を承認した旨報告があった。

6) その他

① 5月15日(水)に実施された2019年度3次配分・2020年度概算要求書及び教員採用可能数再配分のヒアリングについて報告があった。

② 資料P 54に基づき、2019年度の科学研究費助成事業について、本研究所教員及び日本学術振興会特別研究員の内定状況について報告があった。

③ 平成30年度のコミュニケーションセンター収入について報告があった。

④ 学術フロンティア講義について、真鍋教授より、4月に社会科学研究所、史料編纂所との学生向け合同説明会が駒場で実施されたこと、および東洋文化研究所の講義が6月から開始されることの説明があった。

⑤ その他

・東アジア第二部門准教授について、2019年9月1日付け採用予定であったが採用取消となった旨説明があった。

・東洋文化研究所1階ロビーの掲示板の使用方法について、掲示エリアの分別と事務での受け付けについて協力依頼があった。

4. 各委員会報告

1) 財務委員会

高見澤委員長代理より、委員長代理が選出された旨報告があった。

## 2) インフラ委員会

松田委員長代理の代理である高見澤委員より、

① 窓枠改修工事の際、10 cm程度内側に出っ張ることについて、居住空間に出るということではなく、窓枠自体が狭くなるとの説明があり、本棚等の移動は不要である旨説明があった。

② 窓枠工事については5月17日に施工業者が決定し、その後、施工業者と施設部が現場を確認する。その際、当日の現場の判断が優先されるので、ご協力いただきたいとの依頼があった。

## 3) 情報・広報委員会

黒田委員長から、公開講座担当に秋葉准教授が選出された旨報告があった。

## 4) 研究企画委員会

馬場委員長代理より、資料P55に基づき、今年度の定例研究会担当について報告があった。

## 5) 図書委員会

板倉委員長より、4月23日に開催の図書行政商議会報告として第4期全学共通経費調査集計結果について報告があった。

また、金沢文庫展覧会の予備調査、資料点検が4月18日に開催され、5月29日に2回目の予備調査、資料点検が開催される旨報告があった。

## 6) 東洋学研究情報センター委員会

平勢委員長より、今後は資料に関する許認可について主にメール審議によって審議を進める旨報告があった。

## 7) GJS委員会

園田委員長より、GJSサマープログラムに関する運営・管理状況の報告及び学生の応募に対するオファー状況について説明があった。

## 8) EAA委員会

中島委員長より、EAAの仕組みと方向性について議論された旨報告があった。

また、予算について審議した旨報告があった。

## 9) レクリエーション委員会

上原委員長より、歓迎会等の担当部署が、総務チーム会計担当から図書チーム資料受入担当に交代となり引き継ぎを行なった旨報告があった。また、歓迎会の報告と今後の企画についての説明があった。

## 10) その他

名和環境安全管理室長より

① 第3回東京大学環境安全衛生スローガン募集について周知があった。

② 今年度の産業医巡視及び部局長パトロールの結果報告について

5月15日(水)に実施した部局長パトロール及び産業医巡視について以下の報告・要請等があった。

- ・全体的に廊下や書庫内に設置している非常灯の管理に問題はなかったが、廊下の照明について省エネのため消灯しており、昼間でも廊下が暗く通行時の安全が保

たれていないため、原則としてフロアに人がいる間は点灯していただきたい。

- ・昨年度指摘のあった段ボールの積み上げ、床の資料積み上げに関しては、改善傾向にあり、通路の確保はされていたが、段ボールでの長期保管は箱の崩れとなるので棚等へ格納する等対応していただきたい。
- ・一部の研究室においてロッカー、食器棚の固定がされていないので対応していただきたい。
- ・資料等が床に直接積まれているので整理整頓していただきたい。
- ・階段室の可燃物（段ボール）他物品の仮置きについて、防火防災の観点からも速やかに移動していただきたい。
- ・以上の指摘事項への対応を本部に報告する必要がある、別途、濱田副事務長より、当該研究室へ個別に依頼する旨説明があった。

## 5. その他

馬場教授より、英文エディターのガータイズ准教授が英文刊行支援のため、オフィスアワーを実施するので希望者は活用してほしい旨報告があった。

## 審議事項

### 6. 教員の海外渡航について

資料P 5 6 のとおり 2 件が承認された。

### 7. 訪問研究員の受け入れについて

該当教員より説明があり、資料P 5 7～6 1 のとおり 1 1 件の受入れが承認された。

### 8. 平成30年度決算について

高見澤委員長代理より、資料P 6 2～6 8 に基づき、平成30年度の予算執行状況、収支状況、預託金・剰余金・施設修繕準備金の現在高、間接経費の受払状況等について説明があり、次回教授会にて再度審議をしたうえ、確定することとした。

### 9. 平成31年度予算配分案について

高見澤委員長代理より、資料P 6 9～7 1 に基づき、平成31年度予算配分案について説明があり、次回教授会にて再度審議をしたうえ、確定することとした。

### 10. 学内委員の委嘱について

榊屋所長より、資料P 7 2 に基づき説明があり、承認された。

### 11. 所内委員会について

榊屋所長より資料P 7 3 に基づき説明があり、承認された。

### 12. 全学自由研究ゼミナールの担当について

榊屋所長より、全学自由研究ゼミナールの担当について、担当教員は平成27年6月11日教授会において、希望者を優先したうえで着任日を基準に順番で担当することになっている旨説明があり、2019A セメスターに関して実施しないこととなった。また、2020Sセメスターは佐橋先生にご担当いただくことが承認された。

### 13. 教員の兼務について

榊屋所長より、下記の教員の兼務に係る照会がきている旨説明があり、審議のうえ承認された。

連携研究機構ヒューマニティーズセンター：馬場教授

未来ビジョン研究センター：佐橋准教授

14. 教員の再任手続について

梶屋所長より、資料P74～83に基づき、東京大学東洋文化研究所任期付教員の再任手続に関する内規の一部改正について 前回教授会からの修正等がある旨説明があり、承認された。

15. 教員人事について

梶屋所長より、

① 東アジア第二研究部門の教員人事について、選考委員会設置の提案があり、承認された。

② 特任教員の選考について、研究所内規第30条第2項に基づき、本日審議を行い、同日に投票を行うとの発議があった。また、候補者の決定にあたり、出席者が定足数となる教授会構成員総数の3分の2以上に達しているため、本教授会で選考が成立する旨宣言があり、回収資料に基づき、2021年度の著名外国人教員ポストである新世代アジア研究部門の特任教授候補者について、選考過程、選考理由等の説明があった。続けて推薦教員から、選考理由の補足説明があり、投票を行った結果、可決された。

16. その他

特になし

以上